

# 保健医学講座

## Welfare Promotion and Epidemiology

教授	鏡森 定信	Sadanobu Kagamimori
准教授	関根 道和	Michikazu Sekine
助教	濱田 仁	Jin Hamada
助教	立瀬 剛志	Takashi Tatsuse

### ◆ 著 書

- 1) 立瀬剛志, 鏡森定信 (翻訳): ロシアの消えた男たち. 『ステータス症候群』: マイケルマーモット 著, 鏡森定信, 橋本秀樹 監訳: 222-248, 日本評論社, 東京, 2007.
- 2) 関根英恵, 関根道和 (翻訳): 道徳的義務と結論. 『ステータス症候群』: マイケルマーモット 著, 鏡森定信, 橋本秀樹 監訳: 277-300, 日本評論社, 東京, 2007.

### ◆ 原 著

- 1) Hu L., Sekine M., Gaina A., Kagamimori S.: Association of smoking and sleep quality in Japanese civil servants. *Sleep and Biological Rhythms*, 5: 196-203, 2007.
- 2) Hu L., Sekine M., Gaina A., Nasermoaddeli A., Kagamimori S.: Association of smoking behavior and socio-demographic factors, work, lifestyle and mental health in Japanese civil servants. *J Occup Health*, 49: 443-452. 2007.
- 3) Hu L., Sekine M., Gaina A., Wang H., Kagamimori.: Nested case-control study on associations between lung function, smoking and mortality in Japanese population. *Environ Health Prev Med*, 12: 265-271, 2007.
- 4) Gaina A, Sekine M, Hamanishi S, Chen X, Yamagami T, Kagamimori S. Epidemiological study of self-reported daytime sleepiness and associated factors in Japanese junior high schoolchildren. *J Pediatrics*, 151: 518-522, 2007.
- 5) 贾漢沙比提, 鏡森定信, 王 紅兵, 胡 莉珍, 新村哲夫: 中国新疆の百歳以上老人数と平均余命の日本 (沖縄・長野) との比較. *民族衛生*, 73: 153-162, 2007.
- 6) 鏡森定信, Alexandru Gaina, 王 紅兵, 新村哲夫, 関根道和, 立瀬剛志, 宮地正典: 飲用型カプセル深部体温計からみた日常生活行動. *日温気物医誌*, 70: 227-237, 2007.
- 7) 松井利夫, 鏡森定信: 公衆浴場利用と心身および社会的健康との関連. *北陸公衛誌*, 34: 41-44, 2007.
- 8) 立瀬剛志, 鏡森定信, 関根道和: 医学部医学科1年次の介護体験実習の教育評価 介護実習を介した医療人としての意識の変化を視点に. *富山大学医学会誌*, 17: 19-24, 2007.

### ◆ 学会報告

- 1) Shimmura T., Nakazaki M., Horii Y., Nagase H., Mitsui H, Kagamimori S.: Fluoride levels in various tea-based beverages of Japan and in Chinese tea infusions. 27th Conference of the International Society for Fluoride Research 2007, 10, 9-12, 2007, Beijing, China.
- 2) Shimmura T., Zhang M., Bi LF., Nishino H., Nakazaki M., Horii Y., Nagase H., Su XL., Kajita E., Jia G., Wang H., Kagamimori S.: Fluoride exposure cause accelerated bone resorption in Inner Mongolian young women? 27th Conference of the International Society for Fluoride Research 2007, 10, 9-12, 2007, Beijing, China.
- 3) 関根道和, 立瀬剛志, 鏡森定信: 温泉保養施設の利用と健康: 健康関連 QOL, 睡眠, 病休, 入院を指標として. 第17回日本疫学会学術総会, 2007, 1, 25-26, 広島.
- 4) 立瀬剛志, 鏡森定信, 神原勝美: 地域 (富山) の介護現場に見るケア・コミュニケーションの現状と課題. 第41回富山県公衆衛生学会, 2007, 2, 6, 富山.
- 5) 孫 迎春\*, 鏡森定信, 松井利夫, 松原 勇: 入浴の効果と事故に関する調査. 第41回富山県公衆衛生学会, 2007, 2, 6, 富山.
- 6) 関根道和: (特別講演) 子どもの肥満・睡眠・こころの健康. 第2回日本栄養改善学会北陸支部学術総会, 2007, 2, 25, 富山. (招待講演)
- 7) 関根道和: (シンポジスト) 社会経済的環境と健康に関する国際比較. 日本ストレス学会・日本産業精神保健学会共催 国際学際交流セミナー, 2007, 3, 21, 東京. (招待講演)

- 8) 胡 莉珍\*, 関根道和, アレックス ガイナ, 鏡森定信: Association of sleep quality and smoking in Japanese civil servants. 第 77 回日本衛生学会総会, 2007, 3, 25-28, 大阪.
- 9) 新村哲夫, 中崎美峰子, 堀井裕子, 長瀬博文, 鏡森定信: 中国茶葉および紅茶ティーバッグ浸出液中のフッ素濃度, 第 77 回日本衛生学会総会, 2007, 3, 25-28, 大阪.
- 10) 新村哲夫, 吉田淑子, 岡部素典, 胡 莉珍, 孫 迎春, 廣瀬富雄, 三井博, 鏡森定信: 仔豚皮膚における濃縮海洋深層水成分の皮膚浸透性, 第 18 回日本微量元素学会, 2007, 7, 5-6, 福井.
- 11) 関根道和:(特別講演)富山スタディからみた食育と母乳育児. 日本母乳の会, 第 16 回母乳育児シンポジウム, 2007, 7, 29, 富山. (招待講演)
- 12) 徳村光昭, 井ノ口美香子, 南里清一郎, 関根道和, 鏡森定信: やせ小児の生活習慣. 第 34 回日本小児栄養消化器肝臓学会, 2007, 10, 6-7, 2007.
- 13) 関根道和, 立瀬剛志, 鏡森定信: 社会経済的環境と健康に関する国際比較-心理社会的ストレスからの検討-. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛.
- 14) 立瀬剛志, 関根道和, 鏡森定信: 仕事の満足感に影響する因子の検討. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛.
- 15) 門脇英子, 玉置淳子, 伊木雅之, 佐藤裕保, 鏡森定信, 香川芳子, 米島秀夫: 椎体骨折は新たな椎体骨折発生のリスクを高める JPOS Cohort Study. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛.
- 16) 玉置淳子, 伊木雅之, 甲田勝康, 森田明美, 鏡森定信, 香川芳子, 米島秀夫: 若年女性での適正体重の獲得は最大骨量を高めるか JPOS Cohort Study. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛.
- 17) 甲田勝康, 池田行宏, 由良晶子, 佐藤裕保, 森田明美, 鏡森定信, 香川芳子, 米島秀夫: 日本人女性の無作為抽出コホート 10 年追跡研究で見た骨密度の年齢効果とコホート効果. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛.
- 18) 鏡森定信, 新村哲夫, 関根道和, 松原 勇: 深部体温と心拍の連続測定からみた日常生活行動の評価. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛.
- 19) 鏡森定信: (シンポジスト) 循環器疾患対策の過去・現在・未来, 今後の保健予防活動の具体的な発展を目指して. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 2007, 10, 24-26, 愛媛. (招待講演)
- 20) 関根道和:(奨励賞受賞講演) 社会経済的環境と健康に関する国際比較研究-心理社会的ストレスからの検討-. 第 66 回日本公衆衛生学会総会, 日本公衆衛生学会奨励賞受賞記念講演, 2007, 10, 26, 愛媛. (招待講演)
- 21) 新村哲夫, 三井博, 吉田淑子, 岡部素典, 古市恵津子, 鏡森定信, 胡 莉珍, アレックス ガイナ, 孫 迎春, 廣瀬富雄: 海洋深層水繰返し温浴による成分の皮膚浸透と抗炎症性に関する仔豚実験. 第 11 回海洋深層水利用学会全国大会海洋深層水 2007 知床らうす大会, 2007, 10, 4-5, 北海道.
- 22) 新村哲夫, 張 森, 堀井裕子, 中崎美峰子, 長瀬博文, 畢 力夫, 梶田悦子, 王 紅兵, 鏡森定信: 中国内モンゴルと日本の若年有経女性における尿中骨吸収マーカーと骨量. 第 72 回日本民族衛生学会総会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 23) 新村哲夫, 胡 莉珍, 孫 迎春, 鏡森定信, 碓井靖夫, 堀内誠: 炭酸泉と濃縮海洋深層水の足浴による温熱効果に関する研究-末梢血流の変化による検討-. 第 12 回人工炭酸泉研究会, 2007, 11, 30, 東京.
- 24) 関根道和, 山上孝司, 鏡森定信: 小児肥満 7 つのチェックリストの作成-富山スタディの結果から-. 第 72 回日本民族衛生学会総会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 25) 胡 莉珍, 宮島千春, 孫 傑, 関根道和, 鏡森定信: 睡眠の質・仕事のストレスと健康に関する日本-中国比較研究, 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 26) 立瀬剛志, 鏡森定信, 上馬場和夫: 保養地ヘルス・ツーリズムにおける休養のあり方-睡眠を中心とした生活リズムの改善-. 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 27) 宮地正典\*, 鏡森定信: 熊野古道を活用した健康づくり活動の時間学的検証. 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 28) 関根道和:(シンポジスト) ワーク・ライフ・バランスの健康影響と国際比較. 第 72 回日本民族衛生学会総会シンポジウム「社会・文化と健康」, 2007, 11, 8, 富山. (招待講演)
- 29) 関根道和:(シンポジスト) 睡眠疫学におけるコホート研究の役割-小児肥満を例にとり-. シンポジウム『睡眠疫学の発展のために』, 日本睡眠学会第 32 回定期学術集会・第 14 回日本時間生物学会学術大会合同大会. 2007, 11, 7-9, 東京. (招待講演)
- 30) 橋本栄一, 鏡森定信: 高岡の鋳物産業と謡そして健康. 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 31) 松原 勇, 鏡森定信: 公衆浴場が健康づくりに果たす役割の調査結果-公衆浴場の習慣的利用者と一般住民及び公衆浴場経営者に対する調査結果-. 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.

- 32) Sun Y\*, Sekine M., Kagamimori S.: The influence of media use on obesity of Japanese high school students: based on the Toyama birth cohort study. 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 33) 鏡森定信: (学術講演) 公衆衛生の視点からみたメタボリック対策. 第 8 回全国日本民医連学術・運動交流集会, 2007, 11, 16, 広島. (招待講演)
- 34) 松井利夫, 鏡森定信: 公衆浴場利用者の事故経験, 入浴マナー遵守, 入浴効果等に関する研究. 第 35 回北陸公衆衛生学会, 2007, 11, 22, 富山.
- 35) 松原 勇, 鏡森定信: 公衆浴場の習慣的利用者と一般住民の地域への関心・密着度の比較研究. 第 35 回北陸公衆衛生学会, 2007, 11, 22, 富山.
- 36) 孫 迎春\*, 関根道和, 鏡森定信: 高校生のメディア使用と肥満の関連性—富山出生コホート研究—. 第 35 回北陸公衆衛生学会, 2007, 11, 22, 富山.

#### ◆ その他

- 1) 鏡森定信: (巻頭言) 命をつなぐ民族の記録を. 日本民衛誌, 73: 1-2, 2007.
- 2) 鏡森定信: (記事) 快眠のすすめ. 富山県いきいき長寿センター友の会会員誌 VITA, 71: 6-7, 2007.
- 3) 鏡森定信: ストレス解消のための感覚療法. とやま産業保健情報誌さんぽとやま, 48: 2-3, 2007.
- 4) 鏡森定信: 地域に根ざした医療人教育. 富山大学医学部後援会会報, 31: 2, 2007.
- 5) 鏡森定信: 3 大学統合から 1 年—富山大学医学部は今—. 富山大学医学部同窓会報, 26: 5-6, 2007.
- 6) 鏡森定信: 北陸の総湯めぐり. 西の旅, 64-67, 京阪神エルマガジン社, 大阪, 2007.
- 7) 鏡森定信: 富山大学医学部医学教育推進委員会. 特集/卒前医学教育責任委員会の紹介, 医学教育, 38: 64-66, 2007.
- 8) 鏡森定信, Nasermoaddeli A.: 社会経済的要因としての教育歴および職業と健康の関連についてのレビュー (分担報告書). 平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 (社会保障国際協力推進研究事業) 「国際保健における社会的健康決定因子に対する政策的取り組みの立案・実行・評価に関する研究」主任研究者: 橋本英樹, 30-35, 2007.
- 9) 鏡森定信: 保健医療人教育室立ち上げに際して. 富山大学保健医療人教育室 2006 年度報告書, 1, 2007.
- 10) 高橋勝雄, 鏡森定信: 職業と歯周病の関連の疫学調査 (分担報告書). 平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 (社会保障国際協力推進研究事業) 「国際保健における社会的健康決定因子に対する政策的取り組みの立案・実行・評価に関する研究」主任研究者: 橋本英樹, 38-46, 2007.
- 11) 鏡森定信: 公衆浴場を利用した安全で有効な健康づくりに関する研究. 平成 18 年度厚生労働科学研究 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究研究成果発表会 (研究者向け) 報告書, 財団法人 循環器病研究振興財団, 108-112, 2007.
- 12) 鏡森定信: 公衆衛生 書評 健康的な社会への疫学的アプローチの方法と解説と事例の体系的紹介 「社会格差の健康—社会疫学からのアプローチ」. 公衆衛生, 71: 133, 2007.
- 13) 鏡森定信: (講演) 食生活改善推進員とヘルスポランテアに期待するもの. 高岡市「健康づくり栄養教室及びヘルスポランテア養成講座」修了式, 2007, 2, 15, 富山.
- 14) 鏡森定信: (講演) 富山の食と健康. グルメ菓膳フェア, 2007, 2, 17, 富山.
- 15) 鏡森定信: (講演) 健康づくりのための運動指針. 福井県農村保健研究会, 2007, 3, 15, 福井.
- 16) 鏡森定信: (講演) 石綿肺—暴露の把握を中心に—. 第 5 回産業医リーダー研修会, 富山県医師会, 2007, 3, 14, 富山.
- 17) 鏡森定信: (講演) 子供の生活習慣と健康. 平成 19 年度保健主事研修会, 2007, 5, 24, 富山.
- 18) 鏡森定信: (講演) 日常生活における介護予防. 介護予防推進リーダー研修会, 2007, 4, 27, 富山.
- 19) 鏡森定信: (講演) 癒しの入浴健康法. 富山県民生涯学習カレッジ, 2007, 7, 14, 富山.
- 20) 鏡森定信: (講演) 温泉・入浴と安全・健康. 平成 19 年度富山県工業技術センター研究発表会, 2007, 7, 24, 富山.
- 21) 鏡森定信: (講演) 心を癒す温泉入浴と健康づくり. 平成 19 年度おおさわの健康づくり教室 (秋期コース), 2007, 9, 7, 富山.
- 22) 鏡森定信: (講演) 富山の自然と健康食—食, 温泉, 森林療法—. 平成 19 年度県民カレッジ, 2007, 10, 3, 富山.
- 23) 鏡森定信: (講演) 過重労働対策の進め方. 厚生労働省「過重労働に関する研修会」, 産業医学振興財団, 富山. 2007, 11, 23, 富山.
- 24) 鏡森定信: (会長講演) 富山の食と健康. 第 72 回日本民族衛生学会, 2007, 11, 8-9, 富山.
- 25) 関根道和: (講演) ストレス社会と上手に付き合う—仕事, 家庭, 睡眠, そして健康—. 富山県薬剤師会. 平成 18 年度生涯教育研修会, 2007, 1, 11, 富山.
- 26) 関根道和: (講演) 子どもの生活習慣と心身の健康. 上市町立上市中学校 青少年健康づくり講演会, 2007, 1, 22, 富山.

- 27) 関根道和：(講演) 富山スタディからみた小児期からの総合的な健康づくり。富山市立音川小学校講演会，2007，2，16，富山。
- 28) 関根道和：(講演) 睡眠の大切さ。滑川市立東部小学校講演会，2007，6，22，富山。
- 29) 関根道和：(講演) 早寝・早起き・朝ごはん。高岡市立戸出西部小学校 平成19年度家庭教育推進事業講演会，2007，6，23，富山。
- 30) 関根道和：(講演) 生活習慣と肥満。平成19年度石川県体力アップ研究校指定事業（石川県教育委員会・珠洲市立宝立中学校），2007，6，25，石川。
- 31) 関根道和：(講演) 子どもの生活習慣と健康。平成19年度中新川郡学校保健会研修会，立山町立立山北部小学校，2007，6，15，富山。
- 32) 関根道和：(講演) 富山スタディからみた小児期からの総合的な健康づくり。第37回さがCirculationシンポジウム，2007，6，12，佐賀。
- 33) 関根道和：(講演) 生活リズムと心身の健康ーよい睡眠習慣が健康をつくるー。富山県高岡厚生センター母子保健事業 富山県立小杉高等学校，2007，7，10，富山。
- 34) 関根道和：(講演) 富山スタディからみた小児期からの総合的な健康づくり。第56回石川県学校給食研究大会（石川県教育委員会），2007，8，9，石川。
- 35) 関根道和（講演）：富山スタディからみた小児期からの総合的な健康づくり。第47回北陸三県学校保健研究協議会兼富山県学校保健研究大会（富山県教育委員会）2007，8，9，富山。
- 36) 関根道和：(講演) 富山スタディからみた小児期からの総合的な健康づくり。平成19年度高岡市学校給食のつどい（高岡市教育委員会），2007，8，22，富山。
- 37) 関根道和（講演）：子どもの生活習慣と健康。富山市立速星小学校，2007，9，20，富山。
- 38) 関根道和：(講演) 小児期の生活習慣の重要性。富山市立速星小学校，2007，9，20，富山。
- 39) 関根道和：(講演) 富山スタディから見た小児期からの総合的な健康づくり。高岡市立南条小学校，2007，9，14，富山。
- 40) 関根道和（講演）：富山スタディからみた小児期からの総合的な健康づくり。平成18・19年度文部科学省委嘱事業・児童生徒の生活習慣と健康等に関する実践調査研究・食育研究発表会講演 富山市立萩浦小学校，2007，11，15，富山。
- 41) 関根道和：(講演) 睡眠からみた健康づくり。平成19年度メンタルヘルス研修会（富山県経営企画部人事課），2007，10，2，富山。
- 42) 関根道和：(講演) 寝る子は育つ，寝ぬ子は太る。高岡市立川原小学校，2007，11，17，富山。
- 43) 関根道和：(講演) 富山スタディからみた小児期からの生活習慣病予防。富山県医師会 乳幼児・学校保健講習会，2007，11，27，富山。
- 44) 関根道和：(講演) 望ましい生活習慣の育成について。小矢部市学校保健会講演会，小矢部市立大谷小学校，2007，11，22，富山。
- 45) 関根道和：(講演) 富山スタディからみた小児期からの生活習慣病予防。平成19年度石川県高等学校保健研究協議会（石川県高等学校保健会），2007，12，4，石川。
- 46) 関根道和（オンライン記事）：「三当五落はもう古い」チルドレンズ・エクスプレス（Children's Express）([http://www.cenews-japan.org/news/social/070623\\_suimin.htm](http://www.cenews-japan.org/news/social/070623_suimin.htm))。
- 47) 関根道和（新聞記事）：『首都圏・新メディア事情ーメディアリテラシーー多様な視点で情報評価』東京新聞2007，2，17，23頁。
- 48) 立瀬剛志，関根道和，鏡森定信：(依頼原稿) 生活習慣病と睡眠障害。特集：高齢者睡眠障害の対応と予防 Geriatric Medicine（老年医学），45: 723-726，2007。
- 49) 関根道和：(依頼原稿) 寝ぬ子は太る。チャイルドヘルス，9: 26-27，10: 630-631，2007。
- 50) 関根道和：(依頼原稿) 社会経済的環境と健康に関する国際比較ー心理社会的ストレスからの検討ー。ストレス科学，22: 38-50，2007。
- 51) 関根道和：(依頼原稿) 子どもの睡眠と生活習慣病ー寝ぬ子は太る。特集：睡眠とメタボリックシンドローム。医学のあゆみ，223: 6570-6573，2007。
- 52) 関根道和：(記事) 生活リズムを整えよう。家庭教育かわら版 ほっとタイムス，平成19年秋・冬号，(企画発行/富山県教育委員会生涯学習・文化財室)。
- 53) 関根道和：(記事) ママ必読・子どもの成長と睡眠の深い関係。はっぴーママ富山版，12月号，34-35，2007。
- 54) 関根道和，鏡森定信：(新聞記事) 寝ない子太るー関根富山大准教授ら調査・不規則生活改善をー。北日本新聞，2007，5，5，1頁。

- 55) 関根道和：(報告) 小児の運動習慣の形成・維持に対する社会家庭環境の影響に関するライフコース疫学的アプローチ. 第22回健康医科学研究助成論文集, 22: 62-69, 2007.
- 56) 新村哲夫, 中崎美峰子, 堀井裕子, 三井博, 長瀬博文, 鏡森定信：中国茶葉および紅茶のティーバッグ浸出液中のフッ素濃度. 富山県衛生研究所年報, 30: 172-174, 2007.
- 57) 立瀬剛志：(講演)「バイオサイエンスからライフケアへー産業連携コーディネーションを通して」。北陸先端科学技術大学院大学マテリアル科学研究科, 2007, 1, 13, 石川.
- 58) 立瀬剛志：(講演)「人が人らしくあるために地域でのかかわりについて」。立山町地域包括支援センター, 2007, 1, 25, 富山.
- 59) 立瀬剛志：(講演)「富山型ヘルス・ツーリズム」の課題と展望ー健康な社会に向けた新たなツーリズム. 田舎再発見フォーラム in うおづ (富山県農村環境課), 2007,10,30, 富山.
- 60) 立瀬剛志：(講演)「医療人教育におけるナレッジマネジメント」。中堅看護職員・看護教員のためのキャリアアップ養成講座. 富山大学医学部看護学科, 2007, 11, 24, 富山.